



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年7月28日

上場会社名 ユニダックス株式会社

(コード番号：9897東証第1部)

(URL <http://www.unidux.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 立花 篤実 TEL：(0422) - 33 - 6411
責任者役職・氏名 専務取締役管理本部長 正木 実

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) たな卸資産の計上 前事業年度末の実地棚卸高を基準に算出した帳簿たな卸高によっております。
法人税等の計上基準 年間予測税率により算出しております。

② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	11,280	32.3	376	15.8	410	21.3	240	22.4
18年3月期第1四半期	8,527	△5.3	325	29.3	338	32.0	196	39.3
(参考)18年3月期	39,350	—	1,077	—	1,216	—	657	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	14.79	—
18年3月期第1四半期	14.82	—
(参考)18年3月期	43.46	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の国内経済は、製造業では原油高の影響によるコスト増影響が出てきているものの、旺盛な個人消費により、景気回復が継続しており、景気拡大期としては、5月時点で、「バブル（平成）景気」の52ヶ月を抜く長さとなりました。

当エレクトロニクス業界におきましても、サッカーW杯の影響による薄型TVやDVDレコーダーの需要・生産増に先導され、一部半導体では、供給不足となりました。また、部品供給能力増強のための設備投資も旺盛となっております。

このような状況のもと、当社でも薄型TV、DVDレコーダー向けメモリーIC、カメラ付携帯電話向けイメージセンサーが予想を上回る受注、出荷となりました。

この結果、当第1四半期の売上高は112億80百万円（前年同四半期期比32.3%増）、営業利益は3億76百万円（同15.8%増）、経常利益は4億10百万円（同21.3%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	23,279	13,740	59.0	845.44
18年3月期第1四半期	17,853	11,744	65.8	886.18
(参考)18年3月期	21,522	13,756	63.9	846.44

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	△1,837	△2	1,834	1,856
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	△3,307	△584	2,290	1,862

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は、前期末と比較して総資産が17億56百万円増加しました。これは主に売掛金、たな卸資産、受取手形がそれぞれ9億98百万円、5億40百万円、2億11百万円増加したことによります。これにより短期借入金も20億円増加しております。

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、18億56百万円となりました。営業活動の結果使用した資金は、18億37百万円、投資活動の結果使用した資金は、2百万円、財務活動の結果獲得した資金は、18億34百万円となりました。

3. 平成19年3月期第1四半期の配当状況

該当事項はありません。

○ 添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) 四半期株主資本等変動計算書、品種別売上高
以上

【参 考】

平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

		売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
		百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (平成18年5月12日発表)	中間期	18,872	552	320
	通 期	40,088	1,279	741
今回修正予想	中間期	21,235	705	411
	通 期	42,451	1,432	833

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 51円27銭

[業績予想に関する定性的情報]

当第1四半期においては、薄型TV、DVDレコーダー向けメモリーIC、カメラ付携帯電話向けイメージセンサーが好調で計画を上回る売上高を達成いたしました。

7月以降も業績は堅調に推移するものと見込まれ、これにより平成19年3月期の業績予想を修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参 考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I. 流動資産					
1. 現金及び預金	1,856,707	1,457,053	399,654	27.4	1,862,442
2. 受取手形	1,694,940	1,500,066	194,873	13.0	1,483,485
3. 売掛金	14,974,121	10,185,890	4,788,231	47.0	13,975,155
4. たな卸資産	2,928,431	2,666,053	262,378	9.8	2,388,259
5. その他	352,673	1,149,578	△796,905	△69.3	318,164
6. 貸倒引当金	△3,333	△2,337	△996	42.6	△1,700
流動資産合計	21,803,541	16,956,306	4,847,234	28.6	20,025,806
II. 固定資産					
1. 有形固定資産	85,817	75,632	10,185	13.5	84,505
2. 無形固定資産	16,681	24,159	△7,478	△31.0	18,551
3. 投資その他の資産	1,372,984	797,098	575,885	72.2	1,394,120
固定資産合計	1,475,483	896,890	578,592	64.5	1,497,176
資産合計	23,279,024	17,853,197	5,425,827	30.4	21,522,983
(負債の部)					
I. 流動負債					
1. 支払手形	629,636	681,458	△51,821	△7.6	663,687
2. 買掛金	3,084,831	2,570,953	513,878	20.0	3,090,703
3. 短期借入金	4,700,000	1,700,000	3,000,000	176.5	2,700,000
4. その他	535,983	487,528	48,455	9.9	737,451
流動負債合計	8,950,452	5,439,940	3,510,511	64.5	7,191,843
II. 固定負債					
1. 退職給付引当金	587,204	533,790	53,414	10.0	573,448
2. 役員退職慰労引当金	—	133,513	△133,513	△100.0	—
3. その他	1,000	1,000	—	—	1,000
固定負債合計	588,204	668,303	△80,098	△12.0	574,448
負債合計	9,538,656	6,108,243	3,430,413	56.2	7,766,291
(純資産の部)					
I. 株主資本	13,678,572	—	13,678,572	—	—
II. 評価・換算差額等	61,795	—	61,795	—	—
純資産合計	13,740,367	—	13,740,367	—	—
負債、純資産合計	23,279,024	—	23,279,024	—	—
(資本の部)					
資本合計	—	11,744,953	△11,744,953	—	13,756,691
負債・資本合計	—	17,853,197	△17,853,197	—	21,522,983

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I. 売上高	11,280,681	8,527,893	2,752,788	32.3	39,350,851
II. 売上原価	10,153,538	7,467,159	2,686,379	36.0	35,276,785
売上総利益	1,127,143	1,060,733	66,409	6.3	4,074,065
III. 販売費及び一般管理費	750,538	735,583	14,954	2.0	2,997,011
営業利益	376,604	325,149	51,454	15.8	1,077,054
IV. 営業外収益	38,284	18,562	19,721	106.2	159,099
V. 営業外費用	4,314	5,280	△966	△18.3	19,774
経常利益	410,574	338,431	72,143	21.3	1,216,379
VI. 特別利益	633	1,477	△843	△57.1	4,679
VII. 特別損失	118	—	118	—	209
税引前四半期 (当期) 純利益	411,089	339,908	71,180	20.9	1,220,849
税金費用	170,601	143,440	27,160	18.9	563,016
四半期(当期) 純利益	240,487	196,467	44,020	22.4	657,832

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金
平成18年3月31日現在	4,800,338	5,103,720	11,040	175,364	4,420,371
四半期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△243,787
四半期純利益	—	—	—	—	240,487
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の四半期変動額(純額)	—	—	—	—	—
四半期中の変動額合計	—	—	—	—	△3,299
平成18年6月30日残高	4,800,338	5,103,720	11,040	175,364	4,417,071

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成18年3月31日現在	△828,897	13,681,936	74,754	13,756,691
四半期中の変動額				
剰余金の配当	—	△243,787	—	△243,787
四半期純利益	—	240,487	—	240,487
自己株式の取得	△65	△65	—	△65
株主資本以外の項目の四半期変動額(純額)	—	—	△12,958	△12,958
四半期中の変動額合計	△65	△3,364	△12,958	△16,323
平成18年6月30日残高	△828,963	13,678,572	61,795	13,740,367

4. 品種別売上高

(単位:千円、%)

品種	当第1四半期	前年同四半期	増減率(%)
半導体	7,133,275	5,006,515	42.5
電子部品	1,893,202	1,605,603	17.9
情報機器	1,269,562	947,024	34.1
ソフトウェア	984,640	968,751	1.6
合計	11,280,681	8,527,893	32.3